

# 在宅医療セミナー

## 「摂食嚥下を考える～お口からの食べるを支える～」

先生方、三浦市の在宅医療の取組みを増やしましょう！

2025年・・・4人に1人が75歳以上という超高齢社会が到来する2025年。当市はすでに突入しています。医師、歯科医師、看護師、薬剤師、リハビリテーション職、栄養士、介護職員、ケアマネージャー等の皆さんが連携を強めることが求められています。

病院の先生・・・三浦市の有床一般病院は1か所です。在宅療養支援病院としても機能していますが、今後は、病床がいっぱいになり、要介護状態であっても、すぐに、入院することや病院で看取ることが難しくなるでしょう。また、栄養摂取方針によっては介護施設での引受が困難な場合が多くなります。在宅医療・介護連携しながら、医療の役割を果たすことが重要です。

診療所の先生・・・高齢で通院が困難になってくる方が増えてきています。これからますます「かかりつけ医」としての使命が求められる時代になってきています。在宅医療への参入はいかがでしょう！

2025年に向かって、日々求められる機能と、変化していく医療。

お口から食べることが何より元気の源です。在宅や施設での在宅療養の体制を考え、整え、準備していくことが重要です。

高齢化率37%の三浦市。在宅医療の現状と課題を共有し、一丸となって取組を進める足がかりと仕組づくりを目指して・・・

日時 平成30年8月3日（金）19時00分～21時30分

会場 マホロバマインズ三浦 本館14階（ラ・メール）※北棟エレベーター利用  
※夏期期間中のため会場駐車場が満車の恐れがあります。あらかじめ近隣の有料駐車場等のご利用をお勧めいたします。

対象 医師、歯科医師（診療所・病院勤務医師、その他）、薬剤師、訪問看護師、リハビリテーション専門職、歯科衛生士、管理栄養士、栄養士、社会福祉士、介護職、その他このセミナーを必要とする関係者 ※医師の診療科は問わず。

定員 先着70名

内容とお申し込み方法は  
裏面をご覧ください

主催 一般社団法人三浦市医師会  
共催 三浦市、神奈川県鎌倉保健福祉事務所三崎センター  
協力 三浦市地域ケア連携会議

## プログラム

主催者あいさつ  
三浦市の現状

三浦市医師会

【座長 三浦市医師会理事 藁谷 収】

講演 「摂食嚥下を考える～お口からの食べるを支える」

講師 日本歯科大学 教授  
口腔リハビリテーション多摩クリニック  
院長 菊谷 武 先生  
(日本歯科大学大学院生命歯学研究科 臨床口腔機能学)

≪講師：菊谷 武先生お略歴≫

平成元年 日本歯科大学歯学部附属病院高齢者歯科診療科入局  
平成13年10月より 附属病院 口腔介護・リハビリテーションセンターセンター長  
平成17年4月より助教授  
平成22年4月 教授  
平成22年6月 大学院生命歯学研究科臨床口腔機能学 教授  
平成24年1月 東京医科大学兼任教授  
平成24年10月 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長  
東京医科大学兼任教授、広島大学客員教授、岡山大学、北海道大学、日本大学松戸歯学部非常勤講師

【資格】

日本老年歯科医学会（指導医、認定医）、日本障害者歯科学会（指導医、認定医）  
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会（認定士）、摂食機能療法専門歯科医

参加申込 別紙申込用紙に、必要事項を記入の上、FAXで、下記あてお申し込みください。

締切 平成30年7月19日（木）必着。期限前でも、先着70名になり次第締め切ります。

## 問い合わせ及び申し込み先

三浦市医師会事務局

TEL 046-881-2376

FAX 046-881-2392

E-mail me156301@pastel.ocn.ne.jp

